

TCA

—NEWS—

Vol.42 秋号

発行
富山市民国際交流協会
広報委員会

〒930-0085 富山市丸の内1丁目4番50号
富山市国際交流センター(市図書館1階)内
TEL (076)442-1109 FAX (076)442-3807
発行責任者 広報委員会委員長 岡田昌代



驚策で打たれて感謝を述べる…

長慶寺



山腹から市民を優しく見守る石仏様

五百羅漢



「富山の水 とてもオイシイ！」

延命地藏の水



お堂前の龍の口から富山の名水が流れ出る 石倉町延命・厄除地藏尊



聞けば聞くほど奥の深い日本文化！

内山邸

Toyama, a great place to live
with many attractions!

楽しいバスハイクで国際交流深まる

ディスカバー富山

平成15年9月27日(土)

10月は国際協力月間です

「ディスカバー富山」

富山在住の英語を解する外国の人たちと協会員らは、バスで近郊の名所や文化施設などを訪ねました。通訳ガイドのメンバーたちは、英語による説明や質疑応答など日頃から学習している実践の場として案内しながら、楽しく交流しました。



内山邸



コンゴからかわいい親善大使…！ 私はルーシーです。

9:00 出発

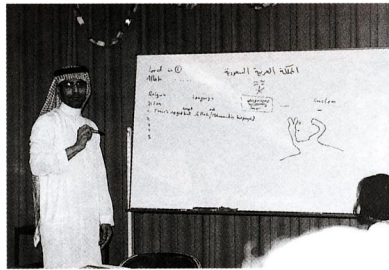
コース：内山邸～五百羅漢・座禅(長慶寺)～民俗民芸村～呉羽ハイッ(昼食)～石倉町延命地蔵～佐藤美術館～富山市国際交流センター見学
解散 17:00

英語スピーチと討論の会(ESD)

7月特別例会 7月15日 18:30～20:00

テーマ 「イスラムとアラブの文化
— 他文化からの疑問に答えて」
スピーカー アリ アルアキール氏
(サウジアラビア王国、富山医薬大博士課程留学生)

イスラムの世界は、異質の文化として、他の文化からは理解されにくいことが多いのでいくつかの疑問に答えたい。



当センター

1 イスラムの五つの条件—イスラム教徒に求められること

- ・アッラーを唯一の神とすること
- ・一日に五回の祈り
- ・ラマダン(断食月)を守り、その間は太陽の出ている間、一切のものを口にしないこと
- ・貧者への施し(喜捨)を行うこと
- ・メッカへの巡礼

2 複数の妻を持てることについて

男性が妻以外の女性を好きになった場合、一般的には離婚するか、又は隠れて一人又は複数の女性と関係を持つことになる。このような例は必ずしも妻の立場からすれば幸せとは言えない。そこで妻の公認の形で第二の妻をもつことの方が実際的には最良の解決策であるとの考えから来ている。

ただし、妻はそれがいやなら離婚を選択することが出来る。

また、結婚についてはイスラムの国(サウジアラビア)では男女が席を同じくすることは無いので、デートなどは考えられず、一般にはファミリーが結婚相手を選ぶことが多い。

同氏は、来富以来、多くの人から「日本ではイスラム文化・アラビア文化にふれる機会が少なく関心がある」と、いろいろな疑問や質問を受けて来たので、今回はそれにお答えしたいと、わかりやすく、まとめながら話して下さいました。

これらの講話・座談・討論などすべて英語で行なわれました。

ALT Welcome Party



8月26日 当センター

手作りの歓迎会は、8月から富山市内の中学校や高校に赴任した英語指導助手(ALT)ら20名と会員らが参加して、40～50名の大勢でにぎわいました。

アメリカ・カナダ・イギリスなどから来たALTたちは、片言の日本語も交えて自己紹介したり、ピザやます寿しを食べながら会員らと楽しいひとときを過ごしました。

交流会では、当協会の行事や日本語講座などを紹介しました。当協会について理解を深め、興味を持ってもらって一緒に楽しく交流し活動をしていきたいですね。

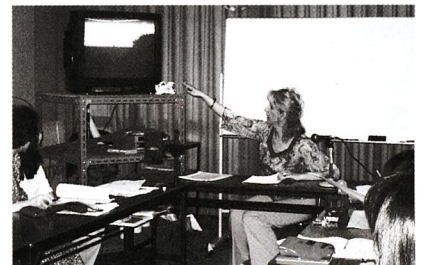
多国言語文化交流クラス

スロヴァキア&スロヴァキア語

7月5日

講師 フォロウオーバー アルジュベタ氏

スロヴァキアは、1993年にチェコと分離・独立した日本の約8分の1ほどの小さな内陸国です。公用語はスロヴァキア語ですが、「社会主義」の時代を生きた人たちでは、ロシア語やハンガリー語で話す人が多くあります。



当センター

国土のほとんどが山岳地帯で、ブドウの栽培も盛んでスロヴァキアのワインは名高く、また、魚は川魚か冷凍ものなので肉の料理が多いです。

ボランティア養成講座

「ありがとうございました！
スリランカの茶畑にみなさんの
暖かい気持ちが届きましたよ」

講師 荒山 洋子氏
(元当協会職員・青年海外協力隊OB)

スリランカは、輝ける島とか南洋の宝石などと言われるインド洋に浮かぶ島国で、社会主義の国です。

講師は、青年海外協力隊員としてスリランカへ派遣され、社会福祉向上を目的とした活動をされました。巡回していた3ヶ所の茶園（紅茶プランテーション）の「産院にベットのがない」「託児所には遊具や机、いすがない。」それに、「衛生面でも十分に機能していない。」など問題がいっぱいでした。そして、「困っています。なんとか助けて下さい。」と、当協会へメールを発信。そこで、当協会では「国際交流フェスティバル2002」で“小さなハートプロジェクト”に協力しましょう！と、呼びかけてバザーを行い、その収益を“小さなハートプロジェクト”へ贈りました。

『支援金で、「紅茶プランテーション・茶摘み労働者母子のための産院、託児所改善プロジェクト」の実施を進めました。プランテーションでは、従来から、提供されるものに依存が高いことが問題であったので、このプロジェクトでは、単純に寄付という形を取らない方法を工夫しました。おか

げさまで念願の産院のベットやマットレス、託児所の遊具やイスなどが揃いました。今回のプロジェクトでは、プランテーションの住民からのリーダーに中心となってもらい、最終的には全過程を通してプログラムの実施を学んで、その上に社会への貢献や達成感なども味わってもらうことが出来ました。

貴協会のみなさんからの「暖かい気持」は、スリランカの茶畑に物品などに加えて、人々の心や成長という大きな財産を残していただきました。ほんとうにありがとうございました。』と講師は、スリランカの人たちの感謝と喜びを伝えながらお礼の気持と報告をされました。



7月27日 当センター

料理交流会

タイの家庭料理を作ろう

タイ出身の坂本ナリニーさんの指導を受けてタイの家庭料理を作りました。ブルガリア・イギリス・中国・インドネシアほか外国の人たちと会員らは、作りながら、食べながら、たのしく交流しました。

タイ料理は、辛いイメージがありますが、香辛料の加減でそれぞれおいしい、新しい味に出会いました。



7月9日 エルフ

ホームビジット

わが家は「一日インドネシア」

伊藤 通子さん

7月5日、インドネシアからの留学生、アリフ・クルニアワン・ボブシーさんが、私の家に遊びに来てくれました。

私の家は、山と田んぼと畑しかない古い田舎家です。広い縁側で山を見ながら家族でいろいろなことを語って一日を過ごしました。ボブシさんは片言の日本語ながら一生懸命インドネシアのことを教えてくれました。70を過ぎた私の両親は、ボブシさんの誠実で暖かい人柄に触れ、こんなにインドネシアが身近に感じたのは初めてだと喜んでいました。特に母は、ボブシさんが帰られた後「孫娘のお婿さんにはボブシさんみたいな人がいいね」なんて言い出すので、家族で大笑いでした。

ボブシさん、また来てくださいね。

ボランティア委員会

ブライアンのファミリーと交流

富山市の姉妹都市ダーラム市から一年前に来富し、市立堀川中学校で英語の助手（ALT）として活躍中のブライアン君を励ますために、両親や祖母、兄など一行6人が富山市を訪問されました。

平成6年に、当協会からダーラム市を訪問したメンバーが集まって歓迎会を開き、ダーラムの話に花を咲かせて楽しく交流しました。



7月14日 日本料理を囲んで

姉妹都市委員会

工芸教室

土人形の絵づけ体験

200年以上前からの富山の伝統的郷土玩具に挑戦しました。素焼きの招き猫と抱き雛の人形に絵筆を走らせ、自分好みの人形に仕上げます。「どの色にしようかな」「あれ…変な眉になったぞ」考えながら、大声で笑いながら、交流しながら、楽しく描きました。参加した外国の人たちが、日本人の好みとはまた違ったセンスで描くのを、日本人の私たちは興味深く見ておりました。



7月13日 民俗民芸村 土人形工房

富山まつり・おわら踊り参加

8月2日 城址大通り

第43回富山まつりの「越中おわら踊り」は、色とりどりの浴衣姿の踊り手が哀調漂うおわらの調べにのせて長い列を作り情緒豊かに踊りました。

当協会からも、外国の人たち（26名）と一緒に約50名が、浴衣や法被姿に民族衣装などで「富山市民国際交流協会」のプラカードを先頭に参加しました（参加6回目）。

今年は、参加28団体の中で審査でもはじめて優秀賞を受賞しました。まつりの熱気と暑さの中、汗ビッシュリになりながら「おわら踊り」を満喫し、一生懸命に踊った満足感を味わって、受賞に感激しました。



一生懸命に踊り終えて「優秀賞受賞」に大喜び

民謡交流

「越中おわら節」「こきりこ節」
上手になったよ！

7月20日 当センター

「富山まつりでおわら踊りを一緒に踊ろうよ」とその練習を兼ねて、民謡交流会をしました。

外国の人たちも17名が参加し、会員たちと一緒に須沼富美子さんの指導で「越中おわら節」「こきりこ節」などの踊りを楽しく習いました。大変むし暑い日だったので汗ビッシュリ…。

もう、すっかり上達して、汗を拭うみんなの顔は、本番を控え自信に満ちたさわやかな表情でした。

OWARA DANCE in TOYAMA



プラカードを先頭に



◀須沼先生と練習の仕上げ



浴衣姿に足元は…？

もっと知ろう世界の街

第11回 ブラジル連邦共和国

講師 エリカ・ヤヨイ・フジキ氏
(ポルトガル語国際交流員)

講師は、ブラジル出身で日頃は、藤木エリカさんと呼ばれています。

ブラジルは、日本の国土面積の約23倍で、古くから多くの移民を受け入れてきたため、人種が入り乱れ人種構成は正確なところは分からない等「ブラジル事情あれこれ」と題して楽しく学びました。

クイズ方式で教育、食文化、日常生活などブラジル

情報のほか、ブラジルの世界一を誇る「イグアスの滝」「リオのカーニバル」などの写真や、珍しい日常生活用具などを紹介してもらいました。

また、ブラジルの明るい国民性などの話に出席者（15名）たちは、すっかりブラジルに魅せられました。



9月28日 当センター

文化交流委員会

夏季集中日本語講座

毎年8月に行っている夏季集中日本語講座が今年も行われました。8/26(火)～31(土)、7クラス（入門・初級・会話・漢字・聴解・読解作文・ロータリ留学生クラス）を開講し、延べ42名が学習しました。

料理実習や実際にマクドナルド店での注文など、日本語ボランティアたちの創意工夫と熱意に充ちた授業が行われ好評でした。



当協会では日本語を学習している中学生 クリスティーナとユミコが、創作した劇を先生たちと一緒に発表しました。

国際交流ポスター展出展者交流会



8月17日 当センター

「ポスターの街・とやま」国際交流ポスター展の作品募集をしたところ8名の外国の人たちが出展して下さいました。当協会では、お礼にポットラックパーティー（持ち寄り）を開きました。

外国の人たちは、それぞれ家族連れで参加し、にぎやかで楽しい交流会となりました。

ありがとうございました。よろしくお願いいたします。

今年9月1日から富山国際大学に赴任するため、8月いっぱい、約10年も勤めた富山市民国際交流協会の仕事をやめさせていただきました。

今、私は交流協会に勤めたことの幸せと友情のありがたさをしみじみ感じました。「歳月、人を待たず」といわれていますが、本当に月日のたつのは速くて、交流協会に入ったのは、つい昨日のことに思えますし、ながいような、短いような在職の10年間で、あれこれ楽しかったこと、つらかったことも、ついこの間のことに思えます。あれもこれも、みんな私の周りの方々、仲間たちのおかげだと思います。この紙面をお借りして、改めて皆さんに感謝します。

私は、これまでの経験と思い出を自分の大切な財産にして、新しい仕事を始めるつもりです。どうか皆さん、今後ともご指導、応援をくださいますようお願いいたします。

最後に、会員の皆さんのご健康とご活躍、富山市民国際交流協会のますますのご発展を心からお祈り申し上げます。

10年間大変お世話になりました。どうもありがとうございました。

湯 麗敏

中国の大連出身の 銭 輝です。

4年前に富山へ来ました。翌日すぐ、富山市の国際交流センターに行きました。初めて来たのに、なんだか実家に帰ったような気がしました。

実は京都・大阪に住んでいたときも、国際交流協会に出入りしていたのですが、そのときから私達外国人の日本での実家だと思っていました。嬉しいこと、悲しいこと等何でも相談にのっていただき、心強くなることもたびたびありました。

いま、私は国際交流協会の外国人相談員を勤めさせていただいて、とても光栄です。私も来所される皆様に自分の実家に帰ったように感じていただくために一生懸命頑張ります。

皆様、なにとぞ、よろしくお願い申し上げます。



8月17日 当センター

お知らせひろば

お申し込み・お問合せは当協会まで
 ・11月23日まで TEL 076(442)1109 FAX 076(442)3807
 ・12月1日より TEL 076(444)0642 FAX 076(444)0643

行 事	日 時	と ころ	担当委員会	会 費
英語スピーチと討論の会（特別例会） 「米国に進出した日系企業の苦労話」 講師 中川 修一氏	10月21日(火) 18:30～20:00	当センター	国 際 教 養	無料
工芸教室「水引き工芸」	10月26日(日) 13:30～15:30	当センター	文 化 交 流	100円
料理交流会「世界のおやつ」	10月31日(金) 10:30～13:00	エルフ富山	ボランティア	300円
多国言語文化交流クラス(アルゼンチン&スペイン語)	11月1日(土) 13:30～15:30	当センター	国 際 教 養	200円
日本伝統文化の紹介「茶道」	11月9日(日) 13:30～15:30	知事公舎	文 化 交 流	無料
多国言語文化交流クラス (エジプト&アラビア語)	12月6日(土) 13:30～15:30	当センター (CiC3F)	国 際 教 養	200円
年忘れパーティ	12月14日(日) 12:00～14:30	当センター (CiC3F)	ボランティア	300円 (子供100円)
ホームビジット (富山大学留学生センター)	未 定	—	ボランティア	—
新春国際交流のつどい2004	1月10日(土)	CiCビル5F	—	未 定

海外研修参加者募集！

ゴールドコースト・シドニー 6 日間の旅

- ・期 間 平成16年2月7日(土)～2月12日(木)
- ・訪 問 先 ゴールドコースト (アンザックパーク・
ワインパラザイス等)
シドニー(オペラハウス・キングスクロス等)
豪日協会(表敬訪問と交流会)
- ・旅 費 200,000円(予定)
- ・申し込み 12月末日まで
当協会 TEL 442-1109 (11/23まで)
444-0642 (12/1～)

国際交流フェスティバル2003

- ・と き 10月11日(土) 13:00～20:00
12日(日) 10:00～16:00
- ・と ころ 富山市民プラザ&大手モール
- ・内 容 ステージ公演、外国人カラオケ大会
TCFLクイズ大会、英語劇、お化け屋敷
交流チャット、書道・箏・茶道体験
民族衣装&和服試着、お菓子交流会
バザー、ワークショップ、各国料理販売
国際交流団体活動紹介ブースなど

富山市国際交流センターの移転について

当協会は、慣れ親しんだ図書館1階を離れ、富山駅前 CiCビル3階に移転することになりました。

日程 11月24日(月) 引越し
25日(火) 移転業務等のため休館いたします
30日(日) オープンセレモニー
12月1日(月) 業務開始・移転記念事業開催
7日(日)

新住所

〒930-0002 富山市新富町1-2-3 CiCビル3階
TEL 076(444)0642 FAX 076(444)0643
ホームページ <http://www.tca-toyama.jp>
Eメール info@tca-toyama.jp

今後ともよろしくお願いいたします。

編集後記

富山市国際交流センターは、12月1日から「CiCビル」へ移転することになりました。みなさまに親しまれてきました「市立図書館1F」の差出で発送する「TCA-NEWS」は、今回で最後となります。

と、なると、いろいろと思ひ起こされて来ます。始めの頃の余所余所しくごちなかった会員たちも、今はもう我家の玄関の戸を開けるような気軽さ、気楽さで交流センターを訪れ、楽しく学んだり交流したりしています。また、これまで不満に思ったり、当りに思っていた様子が「あのザワザワした賑わいが良かった」「気軽に立ち寄る間口が良かった」等々、「いい事」ばかりに思えて来ます。

今度の移転先は、富山駅前の商業ビル3Fフロアの一隅という、これまでとはまったく違った環境です。

新しい富山市国際交流センターで、私たち協会員は、これまで育んで来たものを大切にしながら、また新しい発展の機会にもして、その環境にあったこれからの協会運営や活動を工夫しながら協力し合って進めていきたいですね。

広報委員長 岡田昌代